四国中央市ボランティア市民活動センター 令和2年度 事業報告書

今年度のテーマ 市内ボランティアの再起支援

➤ボランティア活動の頻度は減少したが、趣向を凝らした活動方法を検討する団体が見受けられるようになったことから、多様な活動を支援できるように、今後は更なる情報の収集と発信に取り組む必要がある。

【R2 ボランティア市民活動センター利用状況】

(R3. 2. 28 現在)

たいた 利田供用			
センター利用状況			
	R2 年度	R 1 年度	
個人登録者	183 人	175 人	
団体登録	199 団体	194 団体	
	6, 587 人	6, 542 人	
人	8 企業	2 企業	
企業登録	207 人	77 人	
マッチング(団体・個人)	158 件	643 件	
(企業)	8 件	0 件	
来所者	2,776 人	3, 153 人	
電話受付	2, 235 件	3,942件	
メール受付	401 件	666 件	
ホームページ閲覧数	5, 680 件	未集計	

【方策毎の実施状況】

その1 ボランティア市民活動センターのプロモーション

- ●センター紹介用リーフレットを配布
 - ☎1,000 部追加印刷
 - ★来所者や訪問先で配布
- ●ボラフ(高校生ボランティアグループ)の拡充
 - ☎20名(三島高校 12名、土居高校 8名)
 - ▶現在19名。今年度をもって2年生8名は修了。来年度は各校3名ずつ募集予定
- ●ボラ7通信の発行(年間4回)
 - ↑ボラ7が市内イベント等を取材して原稿作成
 - ▶4 月号の特集は2年生お別れメッセージ
- ●アオハル日誌 ~ボラセンメンバー20人の活動記録~ の公開

♪ボラ7が日々の体験で感じたことや思っていることなどを記事にしてボラセン HP で公開

➤毎週金曜日にボラセン HP に掲載中

●ボランティア情報番組「やってみんの」をコスモステレビ内で放送

☞新生ボラ7の出演が決定。夏休み中に撮影予定

→随時放送中

●ボランティアさんからこんにちは♪チラシをホームページに掲載

♪ボランティア活動に従事したボランティア登録者・団体・企業を紹介

→毎月発行中

●広報紙への掲載

♪センターの紹介、研修会、交流会、開講講座等

➤随時掲載中

その2 ボランティア市民活動を行うためのきっかけづくり

●ボランティア市民活動研修会

会場:市民交流棟 2階会議室

□	月/日	内 容	参加人数
1	11/17 (火)	SNS を利用した効果的な情報収集及び発信の仕方 講師:(株)四国中央テレビ インストラクター 楠橋様他2名	26
2	11/27 (金)	有意義なボランツーリズム~旅行しながらのボランティア~ 講師:国際交流員 ダニエル・クルーズ 様	
3	12/4(金)	1 (金) NPO の活動の基本~団体の理念を振り返りませんか~ 講師:准認定ファンドレイザー 白石 悟 様	







●ボランティア学習

次世代に活躍するボランティアを育成するために各学校で開催。昨年度に引き続き、障がいへの 理解を養成するための学習会を実施。

	学校名	学習日	講師	内容	
1	北小学校	9月30日	視覚障がい者協会	視覚障がいの学習	

	計 3 回	10月8日	仙波様&ピーチちゃん	盲導犬の学習
		2月25日	心のわ 宮﨑憲士様	車いすの学習
2	今治精華高校	7月3日	手話サークルのぎく	聴覚障がいの学習
3	土居小学校	11 月 24 日	仙波様&ピーチちゃん	盲導犬の学習
4	上分小学校	12月8日	視覚障がい者協会	視覚障がいの学習
5	関川小学校	2月9日	仙波様&ピーチちゃん	盲導犬の学習







関川小 盲導犬の学習

上分小 視覚障がいの学習

北小 車いすの学習

●災害ボランティア研修会

日時: 令和3年3月2日(火) 19時~21時

場所:市民交流棟2階会議室

内容:『多分野の連携による防災力の向上』をテーマに基調講話とパネルディスカッションを実施。

一般参加者を入れず、四国中央テレビによる収録を実施。

講師: JVOAD 千葉 泰彦 様 (リモート出演)

※JVOAD とは? 特定非営利活動法人(認定 NPO 法人)全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

コーディネーター: NPO法人今人倶楽部 髙塚 政生 様

パネリスト: JVOAD災害対応リーダー 千葉 泰彦 様

藤枝ファミリークリニック院長 藤枝 俊之 様 ひうちなだ防災会代表 大西 忍 様

県(市) P T A連合会副会長 宮崎 恵 様 伊予三島ロータリークラブ 金﨑 敏明 様

しこちゅ~ボラ 7錦田 和果 様石川 紗羅 様

初回放送: 3月16日(火)22時~23時45分 コスモスチャンネルで放送(随時放送予定)

※市公式 YouTube チャンネルでも閲覧可能









その3 支援体制の充実

●ボランティア市民活動交流会

日 時:令和2年10月17日(土) 10時~12時

場 所:福祉会館 4階多目的ホール

参加者:91名

内容:団体同士のつながりの構築と活動のステップアップを目的に実施。

今年度は企業ボランティアの参加もあった。







●ボランティアへの場所・設備の提供

市民交流棟の会議室やセンターに設置している機器を提供することによりボランティア市民活動の支援を行った。

●ボランティア保険の加入促進

ボランティア活動中の事故に備え、安心して活動出来るようにボランティア保険の加入促進を図った。

その4 企業ボランティアの推進

●企業ボランティアの登録促進

☎多種多様な社会のニーズに幅広く対応できるように、様々な業種の企業登録を進める。

▶3/19 日現在の登録数は8社。R5 までに50 社を目指す。

1	三星道路(株)	5	(株)伊予銀行三島支店
2	(株)カナエ	6	井原工業(株)
3	日新火災海上保険(株)	7	(株)松本コンサルタント 四国中央支店
4	(有)川滝運送	8	四国中央医療福祉総合学院

●ニーズの把握とマッチング

☎社会のニーズを調査し、ボランティア希望先と登録企業とのマッチングを支援する。

➤これまでに9件のマッチングが成立している。



川滝運送 (シトラスリボンプロジェクト)



医療福祉総合学院 (講演会講師)



井原工業 (小学校の環境整備)



松本コンサルタント (遍路道の整備)

●企業向けホームページの作成

企企業や社員がボランティア活動を始めるきっかけとなるような情報を分かりやすく掲載し、企業によるボランティア活動の推進と登録を促進する。



☆ 企業向けホームページ